

施工業者様用

〈施工説明書〉

株式会社 ウッドワン

〒738-0023
広島県廿日市市下平良1-12-1

〔商品相談窓口〕

フリーダイヤル
☎ 0120-813-331

〔受付時間〕平日8:30～17:00

〔休日〕土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

IK(H)S(O・3)-TC

集合住宅用 片引き戸・引き違い戸 専用枠材

上吊り

ピノアース 90mm幅固定枠

〔標準〕両側ソフトクローズ

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

・インパクトドライバーで締めすぎないようにする。

インパクトドライバーの締めつけトルクが強すぎると、ビスが空回りしてしまうおそれがあります。

・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。



必ずおこなう

・開梱後は換気を行なう。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

・躯体に欠点がないことを確認する。

枠材固定のビスがあたる部分に筋や割れなどの欠点がある場合、枠材が確実に固定されず、はずれてしまう原因となり危険ですので、強固に固定できるよう下穴や下地材を入れてください。

・補強の飼木(現場調達)を入れる。

ソフトクローズ仕様の時は、トリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を必ず入れてください。飼木で補強をしないと、鴨居が破損してしまうおそれがあります。

・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

お願い

・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。

・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

施工終了後

◆養生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

◆お手入れのしかた

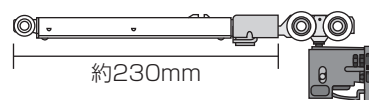
枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

■ 梱包内訳表

※商品の種類によって、同梱されていても使用しない部材があります。

枠本体セット						
部材名	縦枠 (開口部側)	縦枠 (戸袋側)	中方立 (モヘア付)	鴨居	鴨居 レール 幕板付 (アルミ)	鴨居 レール (アルミ)
入数	片引き戸 引き違い戸	1本 2本	1本 —	1本 1本	1本 1本	— 1本
備考 (部材品番等)	—	—	—	—	—	—

①クローザー本体(ショートストローク)



②クローザー本体(ロングストローク)



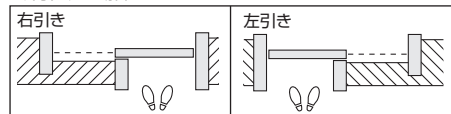
ビスセット(枠本体セットに同梱)						
部材名	袋の色	赤	赤	赤	赤	透明
セット品番		木ダボ 6mm 35mm	組み立て ビス 62mm φ3.8mm	敷居 組み立て ビス 62mm φ3.8mm	下枠 固定ビス 25mm φ3.5mm	クッション キャップ φ16
入数	片引き戸	ZYBB54-□ 2本	6本	4本	6本	8個
	引き違い戸	ZYBB55-□ 2本	4本	4本	6本	8個
備考 (部材品番等)	—	—	—	使用しません	使用しません	—

金具セット(枠本体セットに同梱)【標準:両側ソフトクローズ】										
部材名			吊車	振れ止め 金具 (床付用)	戸じゃくり キャップ	上レール 取り付けビス (皿ビス)	クローザー 本体 (吊車セット)	トリガー セット (ビス2本セット)	トリガー 取り付け 治具	
枠外			セット品番			18mm φ3.5mm				
入数	片引き戸	1324・1190	—	1個	1個	2個	6本	2	2	1
		1450	—	1個	1個	2個	6本	①①①	①①①	1
		1824・1644	—	1個	1個	2個	6本	②②	②②	1
	引き違い戸	1824・1644	—	2個	2個	2個	12本	4	4	1
備考 (部材品番等)				ZYTF01	ZY3334	ZYTNC01	ZYTA01	—	③ZYTS12 ④ZYTL12	ZYTG11

引き手方向の確認

片引き戸には、引き手方向によって左右の区別がありますので、ご確認のうえ施工してください。

※片引き戸の場合のみ。



片引き戸 施工…3ページに進んでください。

引き違い戸 施工…8ページに進んでください。

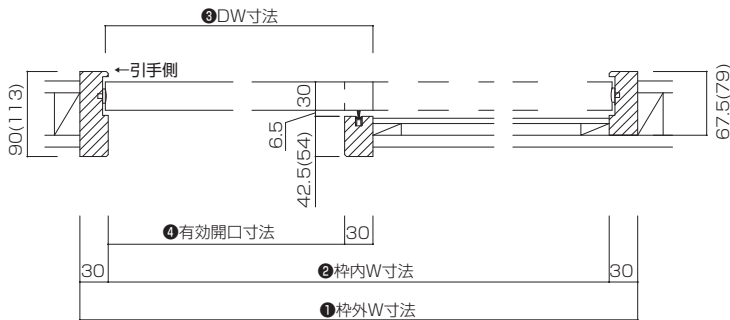
【片引き戸】納まり図

下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。
 ※ピノアースシリーズに113mm幅はございません。 ※ピノアースシリーズに枠外W寸法1,324mmはございません。

横断面図

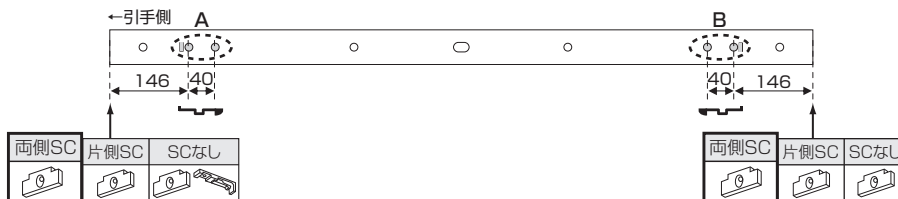
■枠製品寸法と納まり図

(単位:mm)



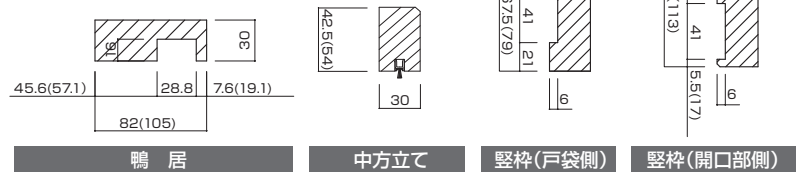
製品寸法	1,824	1,644	1,450	1,324	1,190
①枠外W寸法	1,824	1,644	1,450	1,324	1,190
②枠内W寸法	1,764	1,584	1,390	1,264	1,130
③DW寸法	900	810	713	650	583
④有効開口寸法	867	777	680	620	550

■レール詳細図



■トリガー取り付け位置

両側ソフトクローズ仕様 A・B



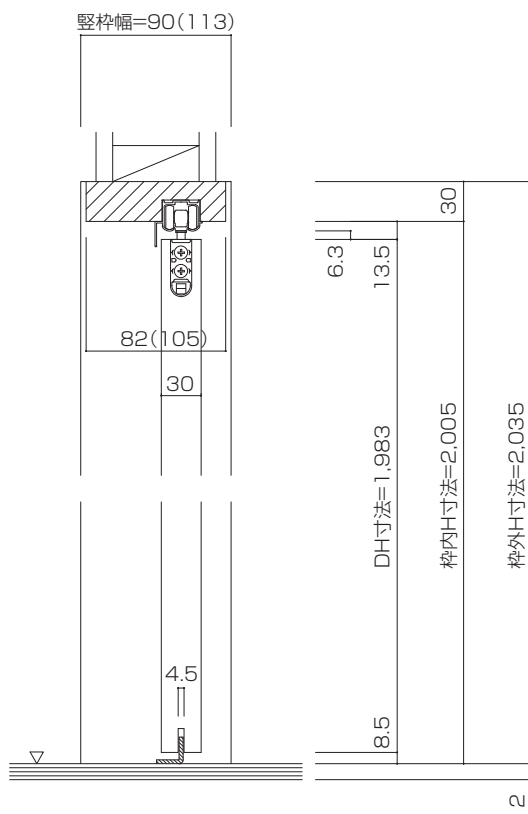
※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

※ () 内は113mm幅の寸法です。

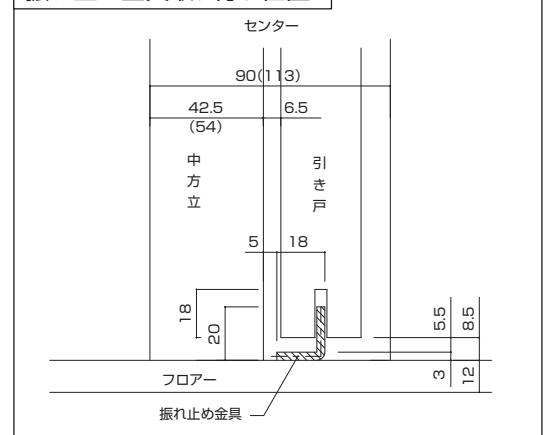
縦断面図

(単位:mm)

※ () 内は113mm幅の寸法です。



振れ止め金具取り付け位置

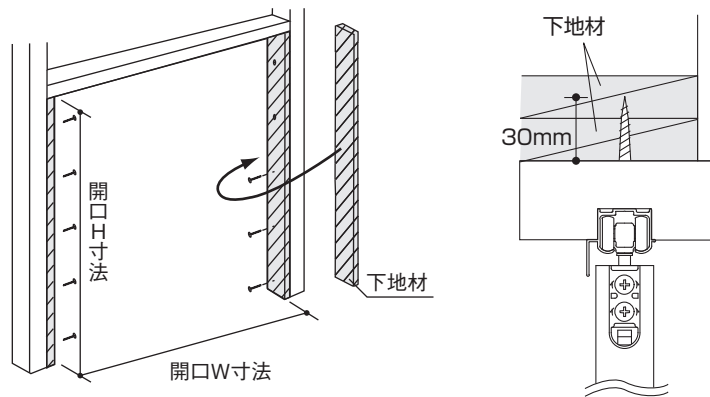


施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

1 取り付け開口部の確認

開口部に下地材を
取り付け、納まり図
参照の上、枠外寸法に
見合った開口を
設けてください。



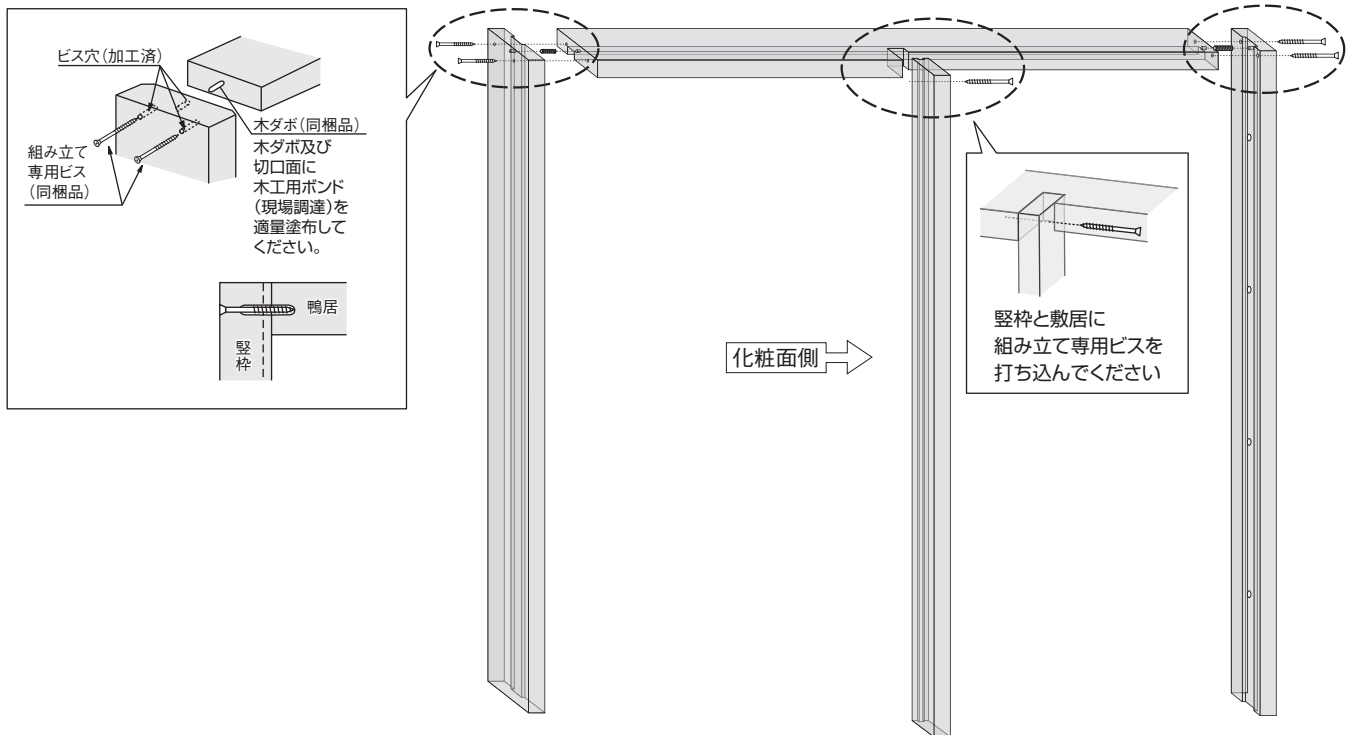
⚠ 注意

扉の自重に対するビスの保持のアップの為、下地材は必ずダブルでとりつけて補強してください。

2 枠材の組み立て

■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

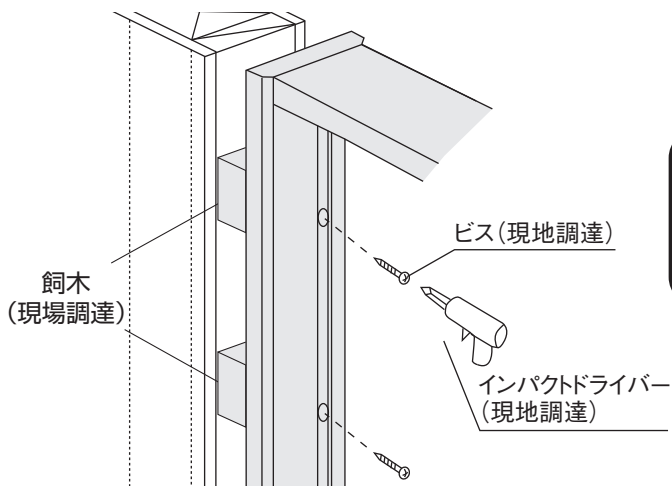
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。鴨居、縦枠などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。



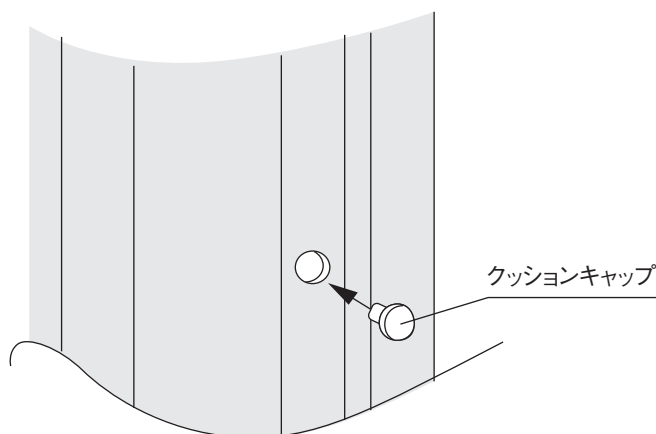
3 枠材の固定と建て付け調整

3方に組んだ枠材を開口部にセットしてください。

開口部に枠材をはめ込み、飼木(現場調達)で水平と垂直、ねじれを調整し、枠材を固定します。枠材の固定は現地調達したビスを縦枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。鴨居の固定は任意の位置にビスを打ち込んで確実に固定してください。

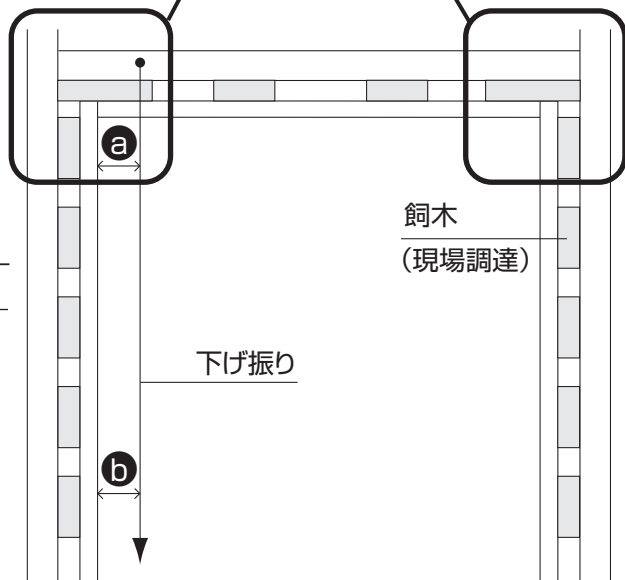


縦枠を取り付け後、
ビス穴にクッションキャップを取り付けます。



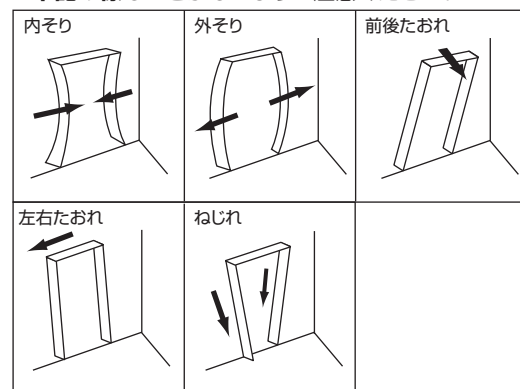
注意

ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を入れる。
※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



水準器などを使用し、**a**=**b**となるよう調整してください。
併せて前後の建りも調整してください。

※下記の様なことがないようご注意ください。



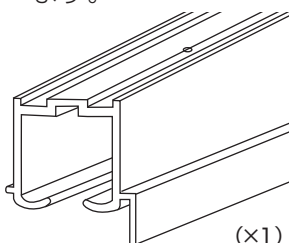
4 鴨居レールの取り付け

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レールの
取り付け
幕板付きの鴨居レール
(アルミレール)になり
ます。

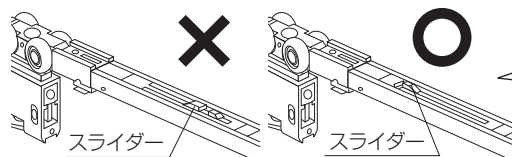
■吊車の挿入

鴨居レールに吊車を挿入してください。吊車はソフトクローズ機構の使用状況により下図のように向かい合わせでレールに入れてください。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。



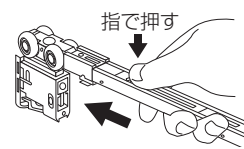
注意

挿入前にスライダーの位置を確認してください。



スライダーが正しい位置にない場合

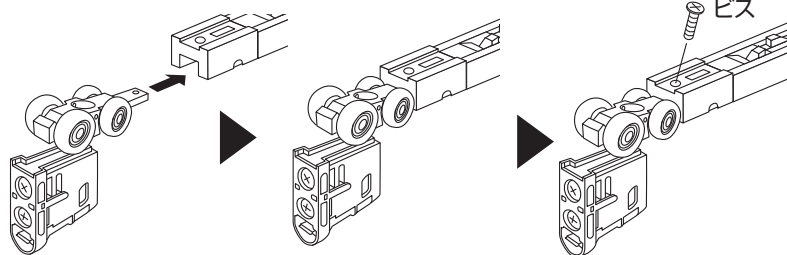
スライダーを指で押してスライドさせ、正しい位置に設置してください。



〈ソフトクローズ仕様の場合のみ〉

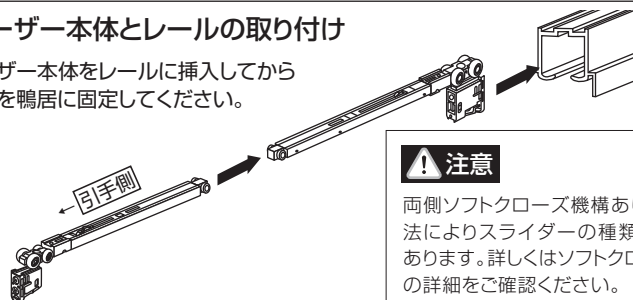
■クローザー本体と上部ガイドの取り付け

上部吊り車をクローザー本体のスライダー先端の溝にはめ込み専用のビスで取り付けてください。



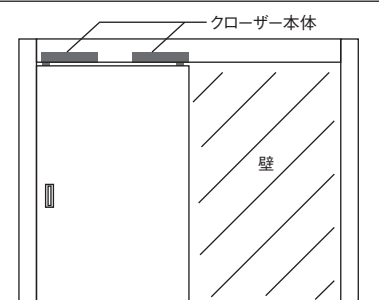
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してからレールを鴨居に固定してください。



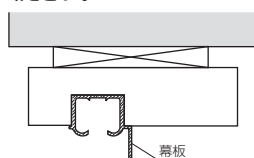
⚠ 注意

両側ソフトクローズ機構ありの場合、商品寸法によりスライダーの種類が異なる場合があります。詳しくはソフトクローズ金具に同梱の詳細をご確認ください。

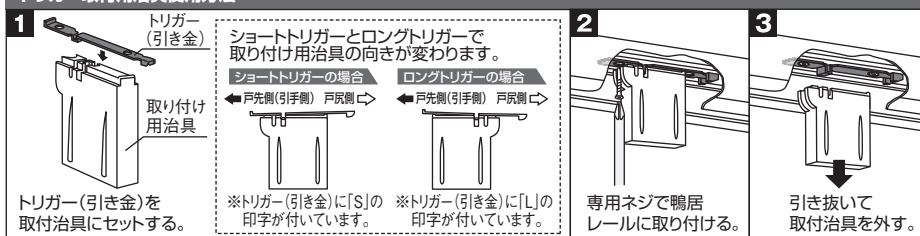


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている幕板を、鴨居芯側に向けて取り付けてください。

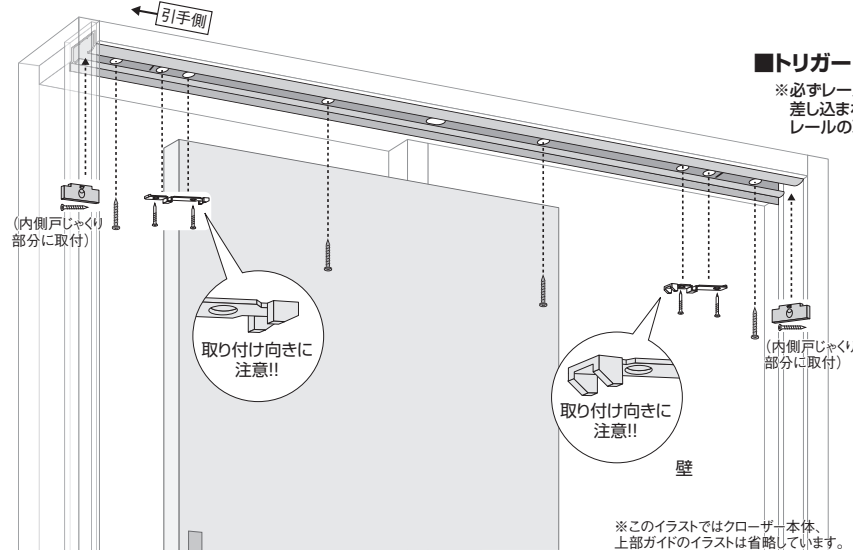


トリガー取付用治具使用方法

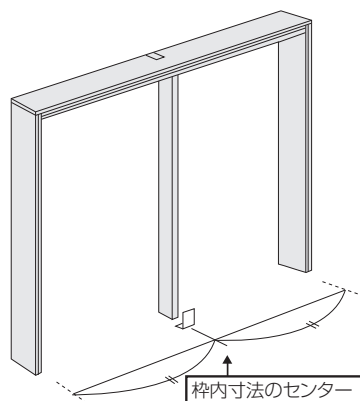


■トリガー(引き金)の取り付け向きをご確認ください。

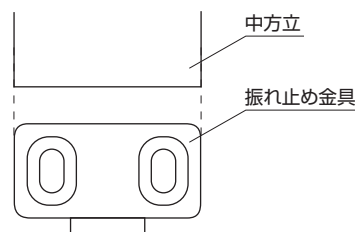
※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所をレールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。



⑤ 振れ止め金具の取り付け

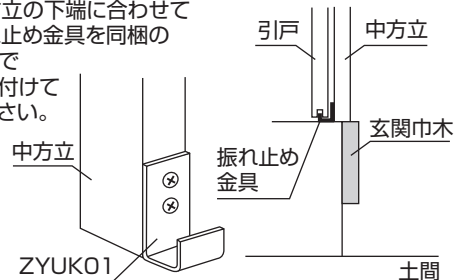


振れ止め金具取り付け位置
専用ビスでフロアに
固定してください。



上吊り中方立取り付け用振れ止め金具(別売品)の場合

中方立の下端に合わせて振れ止め金具を同梱のビスで取り付けてください。



【引き違い戸】納まり図

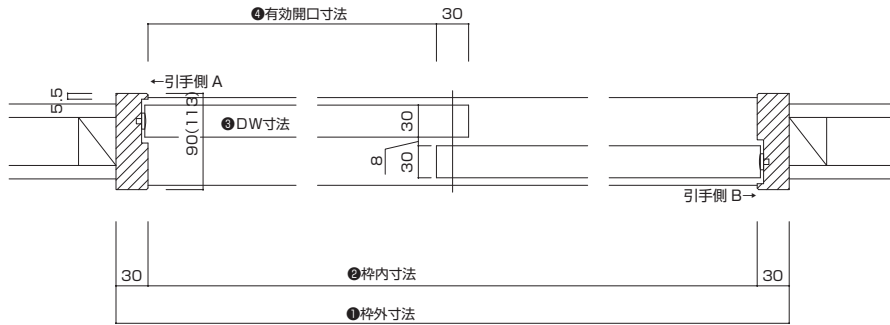
下記レール詳細図を確認し、トリガー、ストッパーなどの取り付け位置をご確認ください。

※ピノアースシリーズに113mm幅はございません。

横断面図

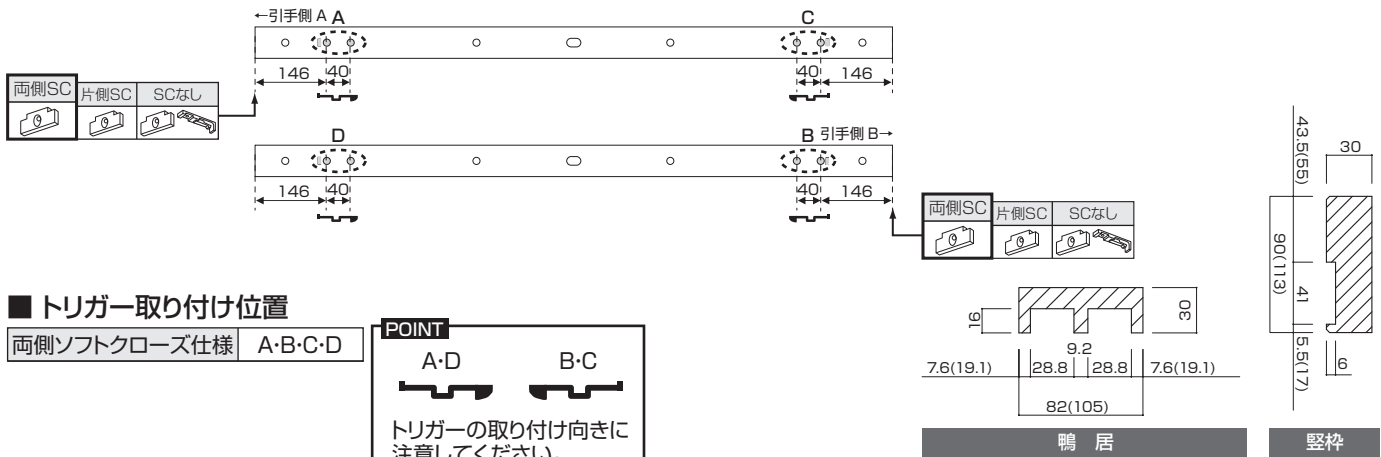
(単位:mm)

■ 柶製品寸法と納まり図



製品寸法	1,824	1,644
① 枠外寸法	1,824	1,644
② 枠内寸法	1,764	1,584
③ DW寸法	900	810
④ 有効開口寸法	864	774

■ レール詳細図



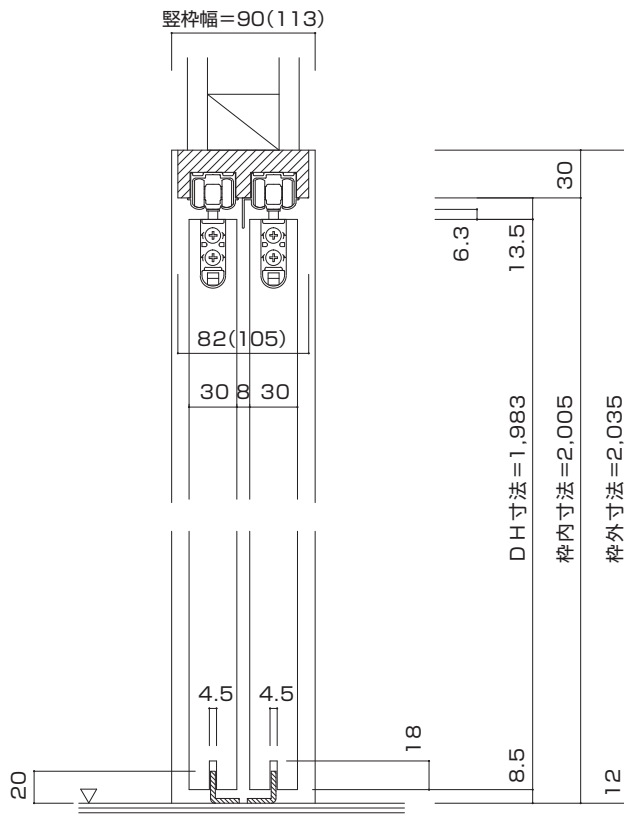
※SC…「ソフトクローズ」の略称です。

※ () 内は113mm幅の寸法です。

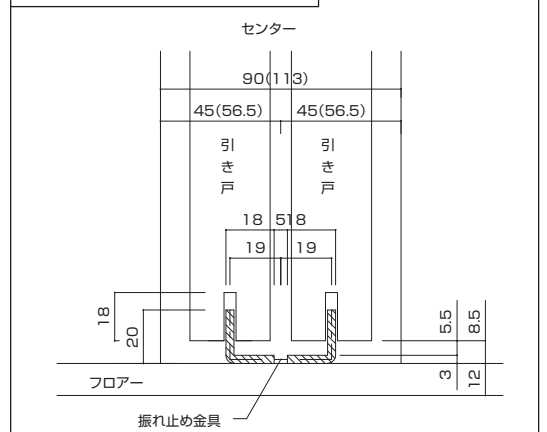
縦断面図

(単位:mm)

※ () 内は113mm幅の寸法です。



振れ止め金具取り付け位置

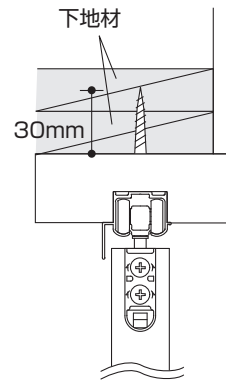
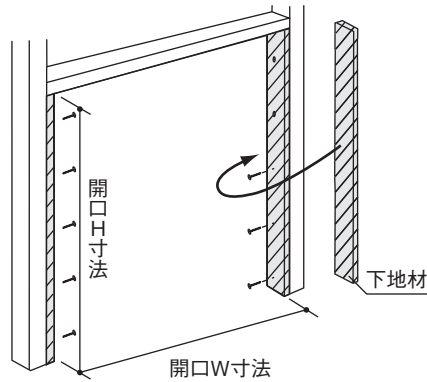


施工手順

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

1 取り付け開口部の確認

開口部に下地材を
取り付け、納まり図
参照の上、枠外寸法に
見合った開口を
設けてください。



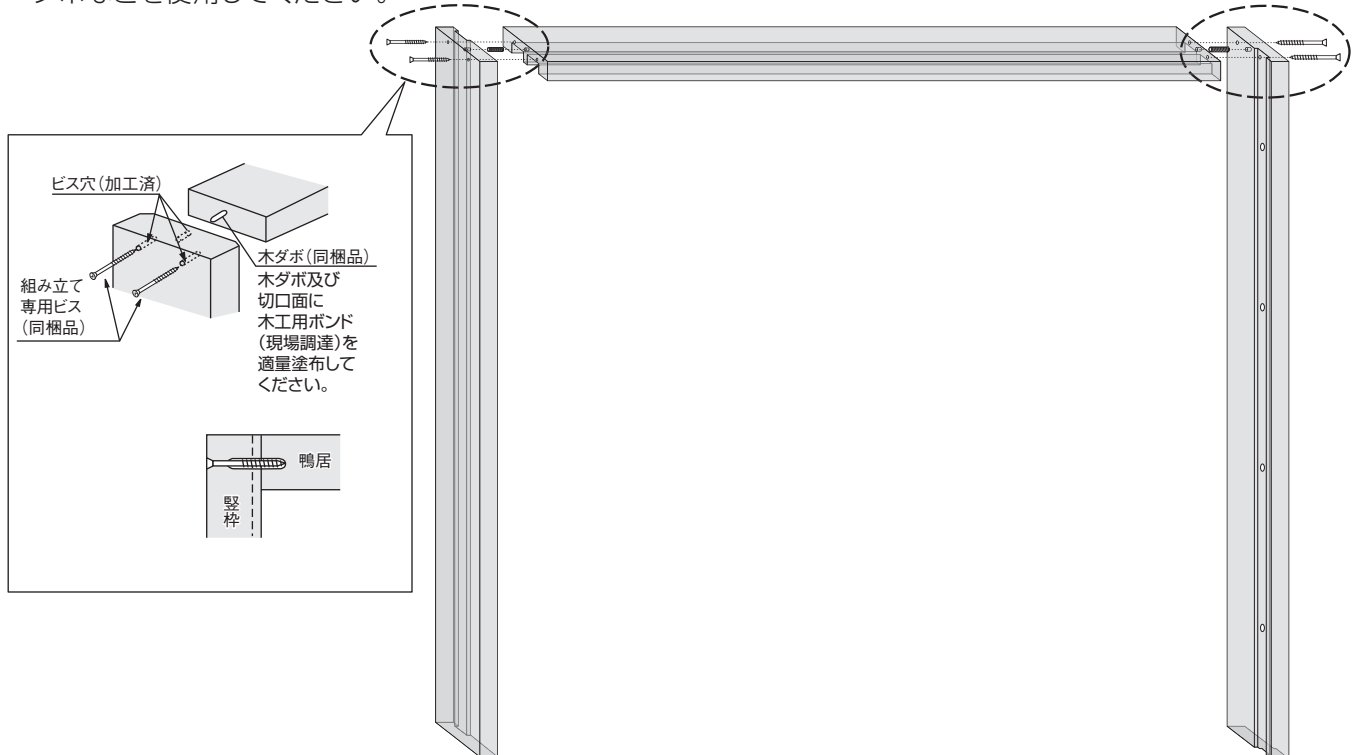
⚠ 注意

扉の自重に対するビスの保持のアップの為、下地材は必ずダブルでとりつけて補強してください。

2 枠材の組み立て

■ 枠材を専用ビスを使用して組み立ててください。

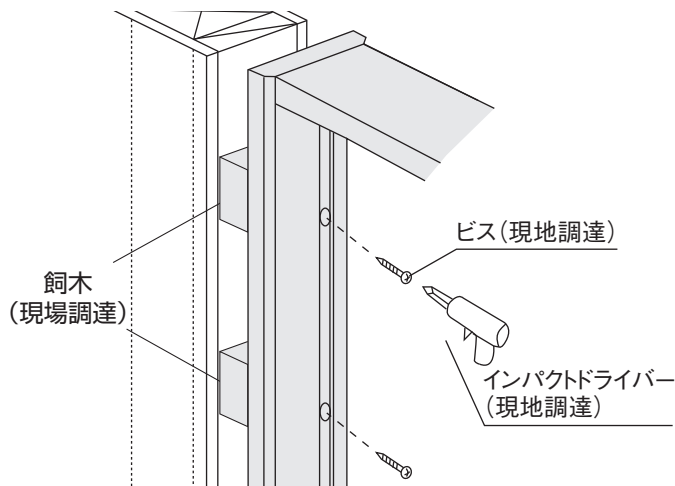
部材の上下、左右を確認のうえ、組み立てをおこなってください。鴨居、縦枠などの固定は必ず同梱のビス・ダボなどを使用してください。



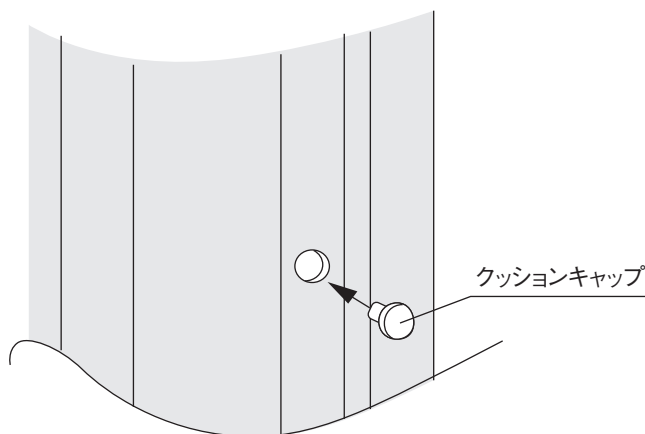
3 枠材の固定と建て付け調整

3方に組んだ枠材を開口部にセットしてください。

開口部に枠材をはめ込み、飼木(現場調達)で水平と垂直、ねじれを調整し、枠材を固定します。枠材の固定は現地調達したビスを縦枠のビス穴から打ち込んで固定させてください。鴨居の固定は任意の位置にビスを打ち込んで確実に固定してください。

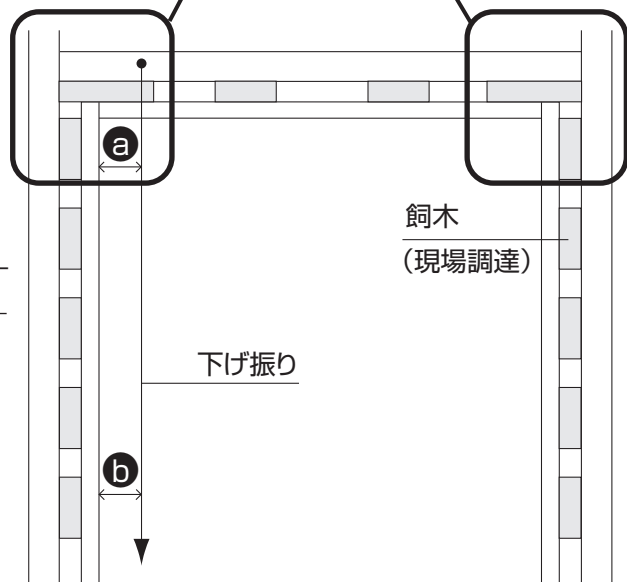


縦枠を取り付け後、
ビス穴にクッションキャップを取り付けます。



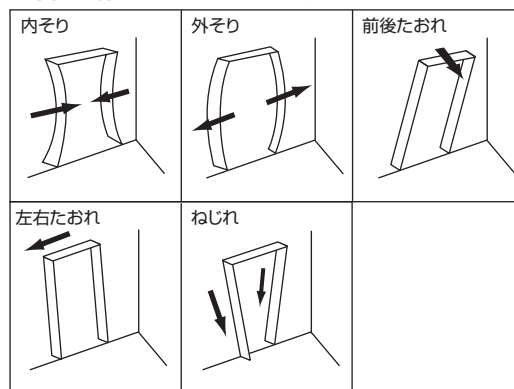
⚠ 注意

ソフトクローズ仕様の場合はトリガー取り付け位置の鴨居裏に補強の飼木(現場調達)を入れる。
※この位置に飼木がないと、鴨居に負荷がかかってしまうおそれがあります。



水準器などを使用し、 $a=b$ となるよう調整してください。
併せて前後の建りも調整してください。

※下記の様なことがないようにご注意ください。



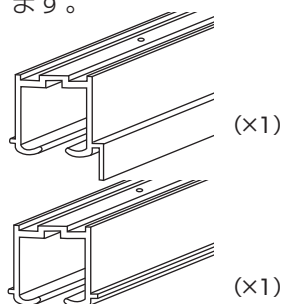
4 鴨居レールの取り付け

⚠ 施工には必ず付属の部品を使用してください。

■幕板と鴨居レールの
取り付け
幕板付きの鴨居レール
(アルミレール)になり
ます。

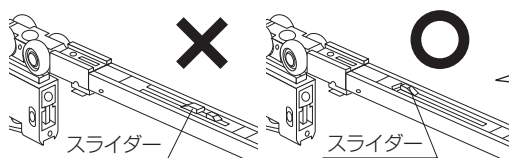
■吊車の挿入

鴨居レールに吊車を挿入してください。吊車はソフトクローズ機構の使用状況により下図のように向かい合わせでレールに入れてください。挿入方向を間違えると、扉が取り付けられないのでご注意ください。

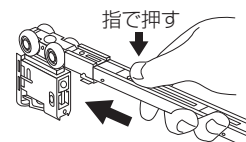


⚠ 注意

挿入前にスライダーの位置を確認してください。



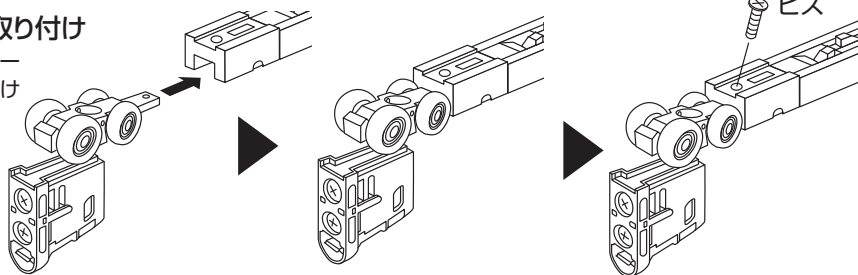
スライダーが正しい位置にない場合
スライダーを指で押してスライドさせ、正しい位置に設置してください。



〈ソフトクローズ仕様の場合のみ〉

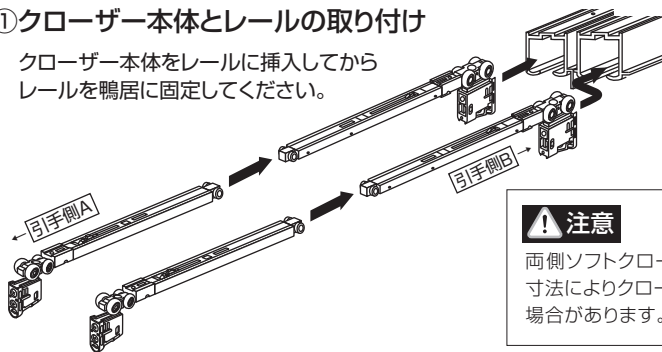
■クローザー本体と上部ガイドの取り付け

上部吊り車をクローザー本体のスライダー
先端の溝にはめ込み専用のビスで取り付け
てください。



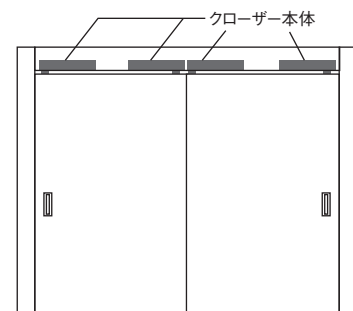
①クローザー本体とレールの取り付け

クローザー本体をレールに挿入してから
レールを鴨居に固定してください。



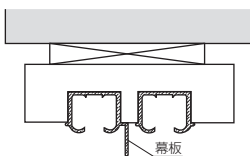
！ 注意

両側ソフトクローズ機構ありの場合、商品
寸法によりクローザー本体の長さが異なる
場合があります。

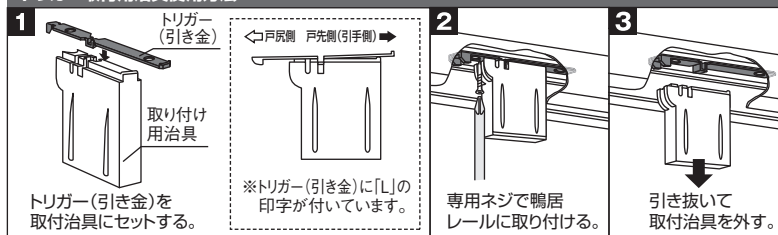


②鴨居レールの取り付け

レールに付いている
幕板を、鴨居芯側に向
けて取り付けしてくだ
さい。引き違い戸では片
方のレールには幕板
はつきません。

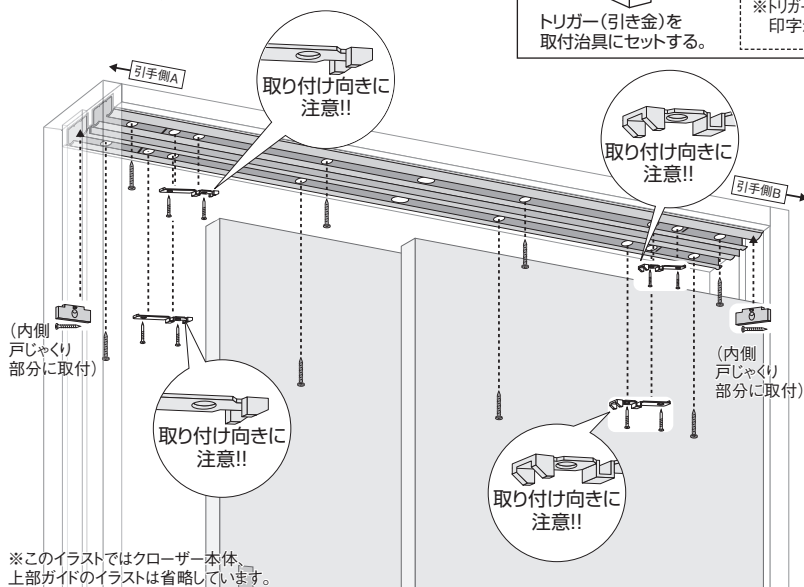


トリガー取付用治具使用方法



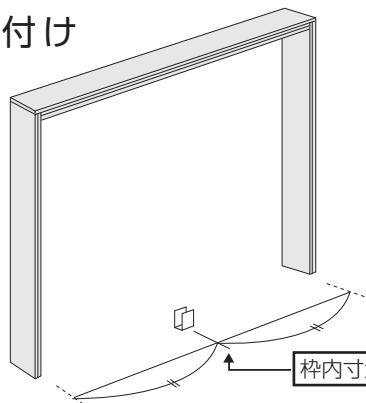
■トリガー(引き金)の取り付け向きを ご確認ください。

※必ずレールの長穴加工部分にトリガーの折り曲げ部分が
差し込まれるように合わせ、尚かつトリガー取り付け穴2か所を
レールの取り付け穴位置に必ず合わせて取り付けてください。

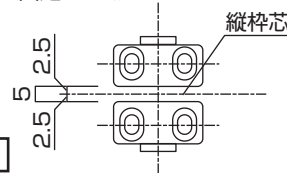


※このイラストではクローザー本体、
上部ガイドのイラストは省略しています。

5 振れ止め金具の取り付け



振れ止め金具取り付け位置
専用ビスでフローアに
固定してください。

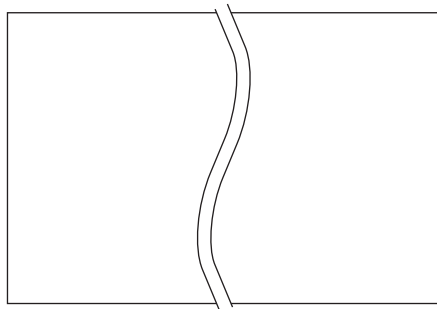


オプション 幕板カバー ※ピノアースのカラーには対応しておりません。

横形状



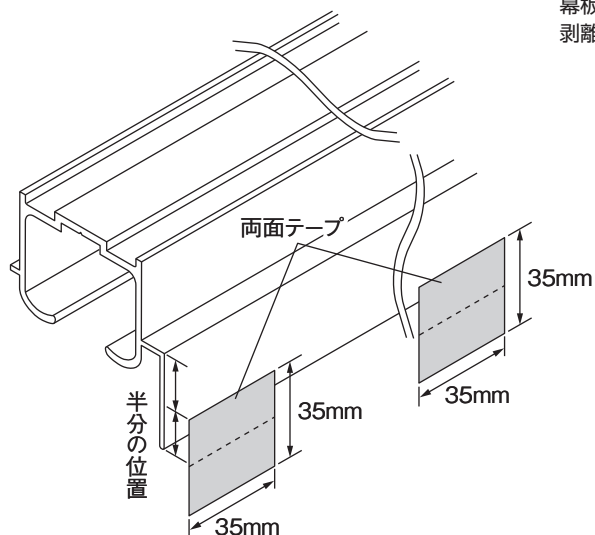
正面形状



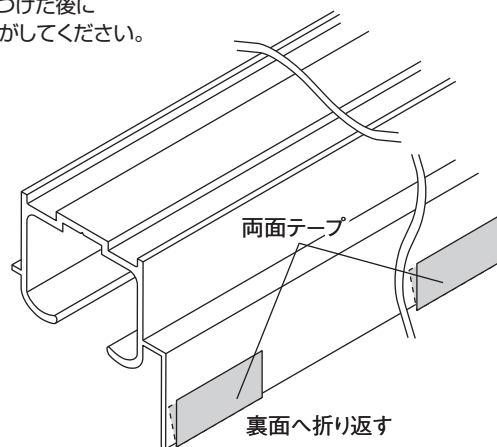
品番	品名	サイズ	備考
引き戸用 幕板カバー材	ZHFM18-□	1,800×20×3	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ1シート 両面テープは35×35mm6枚/1シート
	ZHFM36-□	3,600×20×3	1本/袋入り 表示ラベル貼 両面テープ2シート 両面テープは35×35mm角6枚/2シート

取り付け方法

- ① 幕板に付属の両面テープを貼ります。
(レールの両端に貼り、あとは均等に貼ってください。)



その際、図の様に半分の位置に貼り、
残り半分は裏面へ折り返してください。
幕板に貼りつけた後に
剥離紙をはがしてください。



- ② 幕板カバーの長さをカットし、幕板に差し込み、全体を指で押さえて
両面テープにしっかり固定してください。

